



TEAM APEV
PIKES PEAK CHALLENGE

monster
SPORT



2015.6.24 コロラドスプリングス U.S.A - パイクスピーク EV チャレンジ実行委員会

2015 パイクスピーク・ヒルクライム レースレポート 6.24 練習/予選走行 1 日目

練習/予選走行 1 日目は、昨日から一転してボトムセクションの走行となった。決勝レースと同じスタート地点から緩やかに標高を上げて行き、グレンコブの 1 マイル程手前でフィニッシュ。走行距離は 10km ほどと長く、全コースの約半分に値する。パイク・ナショナルフォレストの広大な森の中を縫うルートだ。路面状況も比較的良く、コース幅も広いいため気持ちよく走ることができる。



午前 5 時 30 分に走行スタート。少し雲が出ていたが降雨の心配はなく、気温も高め感じられた。ドライバーのモンスター田嶋にとっては、もう数十回は走った慣れたコースがだが、全くのニューマシンである "Tajima Rimac E-Runner Concept_One" にとっては、初めてのコース。トルクベクトル制御まで搭載する 4 モーター 4 輪独立制御のハイテクマシンだが、まずコースを学び、様々な要素をフィットさせる事から始めなくてはならない。チームでは、今日とは違う決勝の路面を想定しながら、セッティングを進めた。

ドライバー モンスター田嶋コメント

「新しいマシンは、これまでで最もパワーとトルクがありますし、非常に良い状態です。ただ、そのパワーを活かす制御が上手くいっていないので、そのセッティングを進めています。ボトムセクションの路面は問題ありませんでした。四輪独立制御を熟成させていくことが、今一番大事な事ですね。」

明日の練習走行 2 日目は、ミドルセクションとなる。急斜面に刻まれたつづら折れの山道で標高を一気に上げて行く区間であり、好タイムを刻むためにはパワーとトラクションが必要なコースだ。





【プラクティス/クオリファイ Day1 (ボトムセクション) リザルト】
エレクトリック・モディファイド Div.

Practice/Qualify Day1 Electric Modified Div. RESULT						
Pos.	No.	Driver	Car	Run1	Run2	Run3
1	3	Rhys Millen	eO	3:47.164	3:43.755	DNS
2	1	Nobuhiro Tajima	TAJIMA	4:06.804	4:08.291	4:23.182
3	83	Tim O'Neil	Entropy Racing		4:51.013	4:50.535
4	82	Rick Knoop	Entropy Racing	5:23.560	4:57.466	4:56.292

*Unofficial



チーム公式 WEB サイト・画像等

WEB <http://www.apev.jp/teamapev/>
facebook <https://www.facebook.com/teamapev>

パイクスピーク EV チャレンジ実行委員会

石倉 智之 (タジマモーターコーポレーション) : pr@tajima-motor.com

田中 郁子 (APEV) : tanaka@apev.jp